

図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町市塙147

Tel 0285-68-4380

URL <https://www.library.ichikai.tochigi.jp/>



ホーム
ページは
こちら



ホームページでも図書館通信を見ることができます

8月のイベント

状況により変更・中止する場合は
ホームページやX（旧Twitter）で
随時お知らせします。

●夏休みスタンプラリー

期間：9月1日（日）まで

内容：資料を5点以上借りるともらえるスタンプを2つ
集めるとくじ引きにチャレンジできます。
何が当たるかはお楽しみ！（ひとり2回まで）

●いっと紙幣でこどもフリーマーケット

日時：8月4日（日）10:00～12:00（準備9:00～）

場所：2階 企画研修室

内容：子ども達がお店を開き、いっと紙幣で買い物
するフリーマーケットです。

対象：幼児～小学生 ※小3までは保護者同伴

定員：10組

受付：6月28日（金）～ ※定員になり次第終了

申込：カウンター・お電話

●親子で楽しくおやつ教室

日時：8月22日（木）10:30～（1時間程度）

場所：2階 企画研修室

内容：お菓子メーカー「カルビー」による出前講座
です。参加者にはお土産もあります。

対象：小学生と保護者 ※小3までは保護者同伴

定員：15組（参加無料）

受付：7月19日（金）～ ※定員になり次第終了

申込：カウンター・お電話

●ダンボの会のおはなし会

日時：8月25日（日）10:30～（50分程度）

場所：1階 おはなしコーナー

内容：ボランティアによる絵本の読み聞かせです。



図書館カレンダー

8月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31※

9月 9:30～19:00						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■…休館日 ※8/31（土）…市貝花火大会開催のため15:00閉館

X（旧ツイッター）
でも 情報配信中！



市貝町立図書館

『いっとくん』

@ittokun_ichikai



★開館時間 9:00～19:00★



★閉館時間変更（臨時）

のお知らせ★

サシバの里いちかい夏まつり花火大会のため、
閉館時間が変更になります。

8月31日（土）15:00閉館

雨天順延の場合は、
翌日9月1日（日）も
15:00閉館となります。
ご不便をおかけしますが
ご協力をお願いいたします。



●歴史民俗資料館のイベント

県立博物館共催展「県立博物館がやってきた！」

期間：7月20（土）～9月8日（日）

内容：県立博物館の資料（珍しい化石・昔の衣装・
鎧など）を時代ごとに展示します。

お問い合わせ：中央公民館 ☎68-0020



ぬいぐるみおとまり会（ダンボの会のおはなし会） の参加者を募集します

日時：9月29日（日）10:30～（50分程度）

場所：1階 おはなしコーナー

内容：図書館にぬいぐるみをおとまりさせて、お迎えの日と一緒に「ダンボの会のおはなし会」に参加します。

参加者には、ぬいぐるみの様子をカードにしてプレゼントします。

定員：8名（ぬいぐるみはひとり1体のみ ※大きさ制限あり）

受付：8月14日（水）～ ※定員になり次第終了 ※おはなし会のみ参加の場合は申込不用

申込：カウンター・お電話

ぬいぐるみ預かり日：9月14日（土）・9月15日（日）

※長期おとまり可能なぬいぐるみをお持ちください。

ぬいぐるみお迎え日：9月29日（日）※おはなし会当日



今月の スタッフおすすめ本

児童書（高学年向け）

「ねこのさら」

川端 誠//著
(ロクリン社)

骨董屋の主人、ふるい焼物を探しに旅に出るも、なかなか掘り出し物の骨董が見つからないまま宿場はずれのお茶屋にたどり着いた。

店のようすをみていたらビックリ！お茶屋のねこがご飯を食べてる皿が、あの名品「高麗の梅鉢」！お宝を手に入れようと、骨董屋はある作戦に打って出るが…。滑稽断として有名な落語を描いた絵本。読み聞かせにおすすめです。

(スタッフ：バムちゃん)

一般書

「名前のないことば辞典」

出口 かずみ//著
(遊泳舎)

皆さんは、オノマトペ（擬音語、擬態語）をどのくらい知っていますか。「きびきび」や「のろのろ」等、私たちの生活の中で自然に使われているものです。この本では、「音みたいなことば」、「ふたごことば（造語）」と呼び、可愛いイラストと共に沢山の「名前のないことば」が紹介されています。

それは、私達の心の動きを表し、状態を伝え、そして懐かしい記憶を呼び起こし、表情豊かに生活を彩っています。この本を手にとって頂く事で、みなさんも「わくわく」「ドキドキ」しながら「名前のないことば」を楽しんでみてください。

(スタッフ：ぴっぴ日和)

YA（中高生向け）

「そらのことばが降ってくる」

高柳 克弘//著
(ポプラ社)

いじめが原因で、保健室登校になっているソラ。保健室に入り浸る同級生のハセオとの出会いをきっかけに、俳句の面白さに目覚め、ハマっていく。

保健室の「ヒマワリ句会」として、メンバー募集をしたところ、弓道部エースのユミが現れて……。

俳句が、新たな人間関係を結ぶ手助けや、それぞれが抱えるさまざまな悩みに寄り添う存在になっている、奥深い青春ストーリーです。

(スタッフ：寿司アイス)



しょうちゃんのひとりごと

過日、私のレク活動の師匠であった、渡邊秀成県レク協会元顧問が103歳という天寿を全うされご逝去されました。いつも会うたびに「しょうちゃん。人を動かすのは理屈なんかじゃなくて心の繋がりがなんだよ。レクは私の人生全てだ。燃え尽きるまで頑張りたい」と持論を展開し、笑顔で話しかけてくれたのを思い出します。「レクをやっている人は長生きするよ」と。長生きする人と言えば栃木県にゆかりのある天海大僧正がすぐに頭によぎります。戦国時代末期から江戸初期にかけて、中央で活躍した天台宗の名僧で特に徳川三代、家康・秀忠・家光に仕え、日光東照宮の造営などに尽力しました。平均寿命が30代という時代に、なんと享年108歳まで生きたと言われていました。「気は長く 務めは固く色薄く 食細そうして 心広かれ」現代版に直すと、短気にならずよく働き、女性はほどほどに、食べすぎないで心を広く持つと私の様に108歳まで生きられますよと、言ったところか。「長生きは粗食 正直 日湯だらり時折下風 遊ばされかし」長生きするにはまず粗食 正直 毎日お風呂に入ること。そしてのんびりと生きて、時々おならをしないさというところか。ストレスはためないで生きることをお勧めしますよ、と言っています。川越大師「喜多院」で聞いたことをここに書いてみました。